



鬼中出前授業(理科) 3/16・17

校区内2つの小学校6年生に、「化学変化」「圧力」「電気」「天気」の学習を様々な実験で、楽しんでもらいました。ペットボトルを使った雲の再現では、空になぜ雲ができるのか(原理)を中学校の授業で扱うことを伝え、答えは出しませんでした。中学校理科への誘(いざな)いが出前授業のテーマです。

担当した稲川先生から、両校の児童の話の聞こうと集中する姿勢、真剣なまなざし、質問や実験にしっかり反応する態度が素晴らしかったと報告してもらいました。

4月からの理科学習が楽しみです。なお、出前授業は、音楽・英語でも行っています。

写真は「HAKUTO」の月面探査車
日本科学未来館のサイトより掲載

<http://blog.miraikan.jst.go.jp/topics/20151023hakuto.html>



うに感じますが、部活動・様々な学習課題に取り組まなくてはならない現状からすると、現状維持に満足してしまいがちで、達成は結構難しいものです。

そこで、1月の始業式では、「できなかったことをできるようにしよう!」と呼びかけ、改善への努力を訴えました。さて、この1年、1割向上・1割改善は達成できたでしょうか。皆さんが、先生の指導・助言を受けながら、「目標を立てて、向上・改善に取り組む」やり方は、社会に出ても使っていきます。学校教育との大きな差は、給料や会社の収入に影響するという点です。特に大切なことは、反省を生かして、次に進むことです。

現在、Google Lunar X Prize が進行中です。科学技術の向上を狙った遊び心満載のコンテストで、世界中から16チームが参加の意思を表明しています。今年の末までに月面に民間開発の無人探査機を着陸させ、着陸地点から500m以上走行し、高解像度の画像を地球に送信できたチームに20億円が贈られるそうです。日本からは東北大学を中心とする「HAKUTO」が参加しています。私たちの向上・改善には、賞金をかけるわけにはいきませんが、反省を生かし、楽しみながら向上・改善できれば、最高ですね。

来月から新しい生活が始まろうとしています。反省を生かして、次に進みましょう。

修了式を迎えました!!

3月25日、修了式を迎えました。

昨年4月7日の始業式・入学式から、1・2年生は198日もの間、自分の目標に向かって、よく頑張ってきました。そこで、1・2年80名全員の進級を認め、修了証を渡しました。

1学期始業式では、私から下記のような目標を生徒に提示しました。

「勉強・運動1割アップ、生活1割改善」

1割程度ならすぐに目標を達成できそ